



笠山

阿久根市立三笠中学校
学校便り 平成30年度11月号

学校教育目標
未来を拓く、心豊かでたくましい生徒の育成

校訓	生活実践目標
自主	美:場を清める
協調	礼:礼を正す
持続	時:時間を守る

職業人としての生き方の基本を学んだ3日間

先月、本校ではキャリア教育の一環として2年生が3日間の職場体験学習を行いました（裏面参照）。生徒からは

「保育士の仕事は思っていた以上に大変だった。でも、それ以上に、子どもたちの笑顔を見ることで自分まで幸せな気持ちになれる、すごくやりがいのある仕事だと思った。」

「声が小さかったり、返事ができなかったり、無駄話をして注意を受けた。これは学校生活でも大切なことなので、日々心がけていきたい。」

「医療は大変な仕事だけれど、患者さんからの「ありがとう」の言葉にエネルギーをもらえ、やりがいのあるカッコイイ仕事だと思った。」

「お客様に対しては笑顔でしっかりあいさつし、また、返事をきちんとすることが大切だと思った。」

「礼儀作法など、社会に出ても役立つことをいろいろと学んだ。」

「保育士の仕事をしながら「親も僕をここまで育てるのに苦労したのだろうか」と親のありがたさに気づいた。」

等、様々な感想が聞かれました。

子どもたちはいずれ家庭を離れ、自らの力で生きていかねばなりません。そのためには何らかの職業に就くなどして、経済的にも社会的にも自立する必要があります。生徒たちのほとんどがいつかは職業人になるはずですが、にもかかわらず、「どんな職業に就きたいか？」と尋ねても「わからない」、「考えていない」と答える生徒も少なくありません。それは職業について学ぶ機会が少ないために世の中にどんな仕事があるのか知らなかったり、仕事をしている大人に関わる機会が少ないために働くことのイメージを持てなかったり、自分自身の特性を掴めず、自分が何に向いているのかわからないためなのかもしれません。また、近年、若者の精神的・社会的自立の遅れや、コミュニケーション能力や基本的マナーなど社会人・職業人としての資質・能力の低下が指摘され、それが早期退職やニート、フリーターの要因ともなっている、という意見もあります。

そのため、中学・高校のように進学や就職だけに焦点を絞らず、幼少時から「学ぶこと」、「働くこと」、「生きること」を意識させ、社会人・職業人として自立するために必要な能力や態度を育てていくキャリア教育が重視されています。その中でも職場体験学習は、生徒が直接働く人と接しながら、実際的な知識や技術・技能に触れ、学ぶことや働くことの意義を理解し、主体的に進路を選択・決定する態度や意志、意欲など培うことができる教育活動です。そしてその指導者は教師ではなく、職場の方々です。

今回の職場体験学習は生徒たちにとって職業人としての生き方の基本を学んだ貴重な3日間でした。ご多用の中、生徒たちを快く受け入れてくださり、温かくご指導くださいました事業所の皆様のご理解・ご協力に深く感謝いたします。
(校長 四元 清路)



ご協力いただきました事業所の皆様、ありがとうございました！（敬称略，順不同）

おりた保育園・文旦保育園・出水郡医師会広域医療センター・内山病院・麺処はし 臨本店
古賀建設・阿久根消防署・パン工房 パパン・Aコープ鹿児島三笠店・富浜書店・京田園
ブックセンター書林・ファッションセンターしまむら・道の駅黒之瀬戸だんだん市場
ブルーランジェリー・サンセリテ・スターゼンミートプロセッサー阿久根工場・ケイエスケイ

生きる力を育む体験活動 1年：宿泊学習 2年：職場体験学習 3年：海岸清掃・1日遠足

体験活動は豊かな人間性、自ら学び、自ら考える力などの生きる力を育むためには欠かせません。本校では10月に学年別に実施し、生徒たちは普段の学校では味わえない様々な体験をしてきました。



<1年生：宿泊学習>

10月17・18日の1泊2日です。出水市青年の家に行き、自然体験を行って来ました。1日目は午前中に木のキーホルダーを作り、午後はオリエンテーリング、そして夕食の後は天体観測を行いました。2日目は朝食の後、部屋を片付けて、班別に野外炊飯を行いました。みんなで約2時間かけて作ったカレーライスが最高の味でした。

<2年生：職場体験学習>

10月17・18・19日の3日間、阿久根市と長島町の17の事業所で、職場体験を行って来ました。職場の中には、普段はお客として訪れていた立場から店員という立場になり、働くことの苦勞や喜びを味わうことができました。また、親をはじめ大人の毎日の大変さを知り、感謝の気持ちを新たにしました。協力をいただいた事業者の皆様、本当にありがとうございました。



<3年生：海岸清掃・一日遠足>

10月18日に脇本海岸の清掃を行いました。絶滅危惧種のウミガメやシロチドリが産卵に訪れるすばらしい浜を2時間かけてきれいにし、保護活動に携わっている下村の大川内良一さんからも感謝の電話をいただきました。翌19日は鹿児島市内へ一日遠足に行き、鹿児島税務署と水族館を訪問しました。中学校生活最後の校外学習でかけがえのない仲間と楽しい思い出をたくさん作って来ました。

地域のみなさんも感動 学習発表会（11月2日金曜日）

11月1日からの1週間は『地域が育む「かごしまの教育」県民週間』でした。本校にも多くの保護者や地域の方に訪問していただきました。その中でも2日に行われた「学習発表会」では、127名もの来賓・保護者・地域の皆さんに観覧していただきました。生徒たちの作品や演劇に感動され、大きな賞賛の拍手をいただきました。



バトンは1・2年生へ 生徒会立会演説会（10/24木）・生徒会引継ぎ式（11/6火）

10月24日の立会演説会で生徒会長、副会長など生徒会三役が改選されました。三笠中学校の今後を考える素晴らしい生徒たちが立候補し、真剣に演説し、それを聞く生徒たちも真剣に聞き、投票を行いました。

投票結果を受けて、三役のほか、専門部長と副部長も決定し、11月6日の朝、旧生徒会役員と引継ぎを行いました。新生徒会長の松崎康大君をはじめ新役員全員に旧役員から引継ぎファイルが手渡され、今後は1・2年生が中心となって三笠中学校を引っ張ることになりました。新たな歴史のスタートです！3年生の皆さん、これまでありがとうございました。次は進路に向けて新たなスタートです！



新生徒会役員 大活躍！ 隼人校区運動会（11月4日日曜日）

新生徒会役員を中心に16名の1、2年生が隼人校区運動会に競技役員として参加しました。生徒たちは競技にも参加し運動会を盛り上げてくれました。隼人地域に年に1回、隼人中学校を偲ばせる運動会です。校区の皆さんも、一日生徒たちと楽しい時間を過ごし、大変喜んでいました。

自分で作る弁当の日 12月14日（金）

食育の一環として12月8日に栄養教諭による講話で献立等を紹介。講話をうけて自分で弁当を作り、持参します。当日は、給食はありません。水筒も持参してください。

12月の行事予定

日	曜	行事等	日	曜	行事等
3	月	薬物乱用防止教室(2年生:5限目)	13	木	標準学力検査・1・2年授業参観
6	木	心の教育の日(6限目:人権学習)	14	金	1・2年合同PTA(授業参観後)・学級PTA
8	土	①食育・②③長距離走大会・いい歯の日	21	金	標準学力検査、自分で作る弁当の日
					終業式・地域生徒会・大掃除